

令和7年度 神流町特定地域生活排水処理事業の業務状況

1 事業の概況

令和7年度の汚水処理の状況は、年間有収水量が57,962m³（前年度比4.11%減）となりました。

収益的収入の主な収入である浄化槽使用料の決算額は16,389千円（前年度比2.57%減）となりました。また、一般会計からの負担金の決算額は11,421千円（前年度比1.29%減）、一般会計補助金の決算額は9,480千円（前年度比25.5%増）となりました。

収益的支出の主な支出として、浄化槽費19,660千円（前年度比2.54%増）減価償却費は下半期に全額執行し、決算額は23,270千円（前年度比2.04%増）、資産減耗費の決算額は3,593千円（前年度比166.15%増）となりました。

資本的収入の主な収入として、企業債は下半期に全額執行し、決算額は1,300千円（前年度比30%増）となりました。

資本的支出の主な支出として、建設改良費の決算額は3,531千円（前年度比11.78%増）、企業債償還金は9,855千円（前年度比12.51%増）となりました。

(1) 収益的収支の状況

単位：千円

収 入				支 出			
区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率	区 分	予 算 現 額	決 算 額	執 行 率
営業収益	17,076	16,389	96.0%	営業費用	52,775	50,896	96.4%
浄化槽使用料	17,076	16,389	96.0%	浄化槽費	24,456	19,660	80.4%
営業外収益	34,592	36,515	105.6%	総係費	4,379	4,373	99.9%
受取利息及び配当金	5	21	420.0%	減価償却費	22,840	23,270	101.9%
一般会計負担金	11,421	11,421	100.0%	資産減耗費	1,100	3,593	326.6%
一般会計補助金	9,630	9,480	98.4%	営業外費用	1,907	1,654	86.7%
補助金	450	150	33.3%	支払利息	1,715	1,619	94.4%
長期前受金戻入	13,084	14,958	114.3%	消費税及び地方消費税	191	0	0.0%
消費税及び地方消費税還付金	1	328	32,800.0%	雑支出	1	35	3,500.0%
雑収益	1	157	15,700.0%	予備費	600	0	0.0%
合 計	51,668	52,904	102.4%	合 計	55,282	52,550	95.1%

(2) 資本的収支の状況

単位：千円

収 入				支 出			
区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率	区 分	予 算 現 額	決 算 額	執 行 率
企業債	2,400	1,300	54.2%	建設改良費	4,840	3,531	73.0%
建設改良債	2,400	1,300	54.2%	浄化槽事業費	4,840	3,531	73.0%
一般会計補助金	529	176	0.0%	固定資産購入費	0	0	0.0%
一般会計補助金	529	176	33.3%	企業債償還金	9,855	9,855	100.0%
国庫補助金	1,323	441	33.3%	企業債償還金	9,855	9,855	100.0%
国庫補助金	1,323	441	33.3%				
負担金等	501	0	0.0%				
受益者分担金	1	0	0.0%				
工事負担金	500	0	0.0%				
合 計	4,753	1,917	40.3%	合 計	14,695	13,386	91.1%

令和8年度 神流町特定地域生活排水処理事業の予算の概要及び事業の経営方針

1 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

単位：千円

収 入				支 出			
区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	区 分	令和8年度	令和7年度	比 較
営業収益	16,726	17,076	△ 350	営業費用	50,095	52,775	△ 2,680
浄化槽使用料	16,726	17,076	△ 350	浄化槽費	25,264	24,456	808
営業外収益	35,587	34,592	995	総係費	5,030	4,379	651
受取利息及び配当金	5	5	0	減価償却費	18,701	22,840	△ 4,139
一般会計負担金	8,912	11,421	△ 2,509	資産減耗費	1,100	1,100	0
一般会計補助金	14,622	9,630	4,992	営業外費用	1,659	1,907	△ 248
補助金	600	450	150	支払利息	1,657	1,715	△ 58
長期前受金戻入	11,446	13,084	△ 1,638	消費税及び地方消費税	1	191	△ 190
消費税及び地方消費税還付金	1	1	0	雑支出	1	1	0
雑収益	1	1	0	予備費	600	600	0
合 計	52,313	51,668	645	合 計	52,354	55,282	△ 2,928

(2) 資本的収支の状況

単位：千円

収 入				支 出			
区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	区 分	令和8年度	令和7年度	比 較
企業債	16,100	2,400	13,700	建設改良費	25,426	4,840	20,586
建設改良債	16,100	2,400	13,700	浄化槽事業費	24,403	4,840	19,563
一般会計補助金	1,824	529	1,295	固定資産購入費	1,023	0	1,023
一般会計補助金	1,824	529	1,295	企業債償還金	11,215	9,855	1,360
国庫補助金	5,241	1,323	3,918	企業債償還金	11,215	9,855	1,360
国庫補助金	5,241	1,323	3,918				
負担金等	1,162	501	661				
受益者分担金	412	1	411				
工事負担金	750	500	250				
合 計	24,327	4,753	19,574	合 計	36,641	14,695	21,946

2 事業の経営方針

神流町は、平成8年度から特定地域生活排水処理事業に着手し、令和7年度末時点で汚水処理人口普及率は、55.49%となっています。令和15年度には60.1%を目標に事業を推進しています。しかし、人口減少等による使用料収入の減少や合併処理浄化槽の老朽化など新たな課題に直面しています。このような中、将来にわたり安定的に生活排水処理サービスを提供していくため、令和6年4月1日から地方公営企業法の財務規定等を適用し、複式簿記・発生主義に基づく公営企業会計方式による経理を開始しました。

このことにより、経営の健全化、効率化を図りつつ、さらなる経営基盤の強化を目指します。

令和8年度予算における取組は、特定地域生活排水処理事業公営企業経営戦略（令和8年3月改定）に基づき合併処理浄化槽の維持管理（収益的収支）と浄化槽設置事業（資本的収支）を実施します。

引き続き、本事業の財源として、浄化槽使用料、国・県補助金、工事受益者負担金、企業債等の確保に務めるとともに、公営企業会計に基づく健全な生活排水処理事業の運営を推進し、より一層の行政サービスの向上に努めます。